

山ノ内下町上町内会



地域・自治会町内会の特徴や魅力！



「伝統文化」と「新しさ」が交わりながら 発展するまち

鎌倉街道をはさみ、北鎌倉駅ホームと南側の小高い山並みの間にある、115世帯の小さなまちです。鎌倉幕府を守る要衝の地として計画的に作られたまちであり、円覚寺の門前町として商人・職人が多く住み、栄えてきました。夏の例大祭は、このまちのエリアが拠点となり、8日間にわたり盛大に行われます。新しい事柄を受け入れながら、古から伝わる伝統文化を将来に伝えていく生き活きとしたまちです。

地域・自治会町内会の 「夢」や「取り組みたいこと」！



挨拶のあふれる町内会 → 災害時に強い町内会

例大祭や円覚寺盆踊りの後では、道行く人の挨拶が増えます。このような行事・イベントをたくさん実現して、お互いを理解する、尊重する、譲り合うまちにしていけば、災害時等のさまざまな地域課題が解決できるようになると思います。

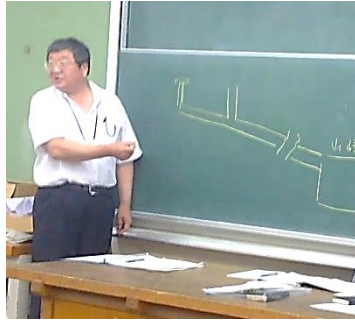
「夢」や「取り組みたいこと」を 実現するために困っていること！

住民自治訓練に
参加をお願いします

山ノ内下町上町内会指定場所 小坂小学校校区避難訓練

2019年1月27日(日曜日)

【小坂小学校指定場所アロク全滅(山ノ内・大船地区)市民避難訓練】
地域住民と防衛省(民生自治防災)のための避難訓練



「市民目線」での避難所運営

- ・ 小さな町内会単位では、出来ることに限りがあります。近隣自治会やそれを横断して活動する人材・団体との連携・協働が求められます。
- ・ 2016年から始まった「小坂小学校校区避難所運営マニュアル」づくりを契機に、連携・協働が形成されてきて、成果もあがっていますが、情報・物資・資金なども含めて行政の応援を求めていくと、縦割り行政の弊害に突き当たることがあるため、《市民目線》に立って横の連携を推し進めて頂きたいと思います。



市民活動団体さんと一緒にできることを考えたい